



沖縄がつくる 都市型 マルシェとは？



サンライズマーケットは、沖縄の野菜や果物、陶器、織物などを販売する都市型マルシェです。2017年10月8日に「サンライズなは商店街」で初めて開催して以来、サンライズマーケットは毎月第2日曜日に定期で開催されています。

サンライズマーケットは作り手(生産者)と使い手(消費者)が出会い商品の魅力を直接、語り合える場所です。一生懸命育てたおいしい野菜や果物等を直接使い手へ届けることができることから、作り手の顔が見える場所となっています。

沖縄の食材の魅力を引き出す腕自慢の飲食店に出会う場所、長く培った技術で作る愛情いっぱいの陶器やアクセサリーの作り手の思いが見える場所、そんな場所が、サンライズマーケットです。

普段の日曜がちょっと素敵に、楽しくなるような場所に。そんなコンセプトで県内各地より一品毎にコダワリを持つたくさんの出店者が、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

どうして はじまったの？

那覇市民意識調査(平成28年度)によると、第一牧志公設市場などいわゆる“マチグワー”に殆ど行かないという市民が約6割に上ることが分かりました。そこで、多くの市民・県民がマチグワーを買い物の場所、休日を過ごす場所として、また生産者とのふれあいをとおして沖縄の魅力を再発見し、「商店街からマチグワーを面白くする」との思いを持った有志による実行委員会が発足し、サンライズマーケットは始まりました。



毎月第2日曜日は、沖縄がつくる都市型マルシェ

「サンライズマーケット」へ！

サンライズマーケット VOL.7

4月8日(日)開催されました。

~~サンライズマーケット出展者の声~~



みやぎ農園 (南城市)

南城市大里の森で微生物と共に存する農業を通して持続可能な「美しいむらづくり」を目指しています。

微生物の力を借りて平飼いしている健康な鶏の卵で手づくりしたマヨネーズや、農家へ自社で培養した微生物を供給し、特別栽培による農薬に頼らない野菜をつくってもらい販売しています。

サンライズマーケットは、このような環境や健康にいい商品を通して生産者と消費者が触れ合える貴重な場所であり、今後、消費者の声を商品づくりに活かしたいと思います。

本田星陶所 (那覇市)

那覇市壺屋にて陶器の制作販売、全国各地で展覧会などを行っています。また、ご希望に応じ陶芸制作体験など、陶芸に関わる様々な事に挑戦しているところです。

サンライズマーケットでは、花器からお皿まで生活を彩る幅広いアイテムを揃えており、皆さんの毎日を少しでも楽しく出来ればと考えております。

国籍問わず沢山の人々にご来場いただきしております、生産者と消費者のコミュニケーションをとおして毎回新しい発見をさせて頂いております。



サンライズマーケット

開催日時：毎月第2日曜日 10時～16時
開催場所：サンライズなは商店街

サンライズマーケット ホームページ <https://sunrisemarket.jp/>
出店希望者はホームページよりお申込みください。



サンライズマーケット実行委員会 担当：金城

お問い合わせ：☎008-988-1114 / ☎090-6182-7439

